

第1類医薬品

医薬品を正しく購入するための
説 明 文 書

ロキソプロフェンT液



使用前には必ず添付文書をお読み下さい。

1	名 称	ロキソプロフェンT液
2	成分・分量	1本(10mL)中 ロキソプロフェンナトリウム水和物 68.1 mg(無水物として 60mg)
3	用法・用量	症状があらわれた時、次の量をなるべく空腹時をさけて水又はぬるま湯で服用してください。 成人(15歳以上) 1回1本(10mL) 1日2回まで *ただし、再度症状があらわれた場合には3回目を服用できます。服用間隔は4時間以上おいてください。 15歳未満 服用しないこと
4	効能・効果	◆頭痛・歯痛・抜歯後の疼痛・咽喉痛・耳痛・関節痛・神経痛・腰痛・筋肉痛・肩こり痛・打撲痛・骨折痛・ねんざ痛・月経痛(生理痛)・外傷痛の鎮痛 ◆悪寒・発熱時の解熱
5	保健衛生上の危害を防止するために	<p>1. 次の人は服用しないでください</p> <p>(1)本剤又は本剤の成分によりアレルギー症状を起こしたことがある人。 (発疹・発赤、かゆみ等のアレルギー症状を起こしたことがある成分を、再度服用することによりアレルギー症状を引き起こし、重篤な副作用につながる可能性があります)</p> <p>(2)本剤又は他の解熱鎮痛薬、かぜ薬を服用してぜんそくを起こしたことがある人。</p> <p>(3)15歳未満の小児。</p> <p>(4)医療機関で次の治療を受けている人。 胃・十二指腸潰瘍(消化性潰瘍を悪化させる可能性があります)、肝臓病(症状を悪化させる可能性があります)、腎臓病(症状を悪化させる可能性があります)、心臓病(心機能不全を悪化させる可能性があります)</p> <p>(5)医師から赤血球数が少ない(貧血)、血小板数が少ない(血が止まりにくい、血が出やすい)、白血球数が少ない等の血液異常(血液の病気)を指摘されている人。</p> <p>(6)出産予定日12週以内の妊婦。</p> <p>2. 本剤を服用している間は、次のいずれの医薬品も服用しないでください 他の解熱鎮痛薬、かぜ薬、鎮静薬</p> <p>3. 服用前後は飲酒しないでください</p> <p>4. <u>長期連続して服用しないでください</u> (3~5日間服用しても痛み等の症状が繰り返される場合には、服用を中止し、医師の診療を受けてください)</p> <p>5. 次に該当する人はお申し出ください</p> <ul style="list-style-type: none"> ・医師又は歯科医師の治療を受けている人。 ・妊婦又は妊娠していると思われる人。 ・授乳中の人。(本品を服用する場合は授乳をさけてください) ・高齢者。(一般に高齢者は、生理機能が低下していることがあるため、薬剤の作用が強くなりあらわれる可能性があります) ・薬などによりアレルギー症状を起こしたことがある人。 ・次の診断を受けた人。 気管支ぜんそく(ぜんそく発作を誘発することがあります)、潰瘍性大腸炎(症状が悪化したとの報告があります)、クローン病(症状が悪化したとの報告があります)、全身性エリテマトーデス(腎障害等を悪化させたり、無菌性髄膜炎※になることがあります)、混合性結合組織病(無菌性髄膜炎※になることがあります) ※無菌性髄膜炎:発熱、頭痛、嘔吐等を呈しますが、髄液から細菌が検出されないものをいいます。 原因の大多数は、ウイルス感染によるものです。 ・次の病気にかかったことがある人。 胃・十二指腸潰瘍、肝臓病、腎臓病、血液の病気

6	薬剤師が 必要と 判断する事項	
---	-----------------------	--

〔注意事項〕

1. 本紙の内容は、お客様が医薬品を購入・選択時に役立たせるために必要な情報です。
2. 法令により、要指導医薬品は必ず、第1類医薬品は薬剤師が不要と判断した場合を除いて、情報提供を行います。
3. 服用後、体調に変化等があった場合（副作用など）には服用を中止し、すぐに購入された店舗の薬剤師にご相談下さい。